

開講学期	後期	曜日・講時	木3～4	時間割番号	0020910
科目分野	創成科学科目群・地域科学科目[Innovation Science Courses・Regional Sciences and Technologies]				
科目名	とくしまの環境を学ぼう[Active learning for environmental issues in Tokushima]				
ナンバリング	REGN1150JLAS01				
担当教員	徳島県地球温暖化防止活動推進センター，齊藤 隆仁 [Takahito Saito]				
単位数	2	対象学生・年次			
授業の目的					
私たちは、地球温暖化や生態系の破壊、ごみ問題など様々な環境問題に直面しています。環境問題は、地球規模の問題であり、また、エネルギー資源や食糧不足など、世代を超える影響が懸念されています。このような状況のもと、我々の目の前にある環境問題を解決するためには、「現状を知ること」、そして「環境問題に関心を持ち、行動を起こすこと」が重要になります。 この授業では、徳島県の環境や国内の先進事例等について学びます。環境問題のトップリーダーによる講演と対話をとおして、環境問題を解決するためにはどのような行動が必要なのかを理解し、提案をレポートにまとめます。					
授業の概要					
環境問題に取り組んでいる徳島県職員が地球温暖化問題や廃棄物、水質汚濁・大気汚染等の環境問題、及び、実践的な環境活動、国・県の施策を解説します。また、県内外の環境問題のトップリーダーによる講演をききます。授業内容に即した課題をグループワークで取り組みます。					
キーワード					
環境問題、地球温暖化、徳島県の環境					
到達目標					
- 我々が直面する環境問題や環境活動の意義を理解する。 - 環境問題解決に向けて意見をまとめることができる。					
授業の計画					
- ガイダンス - 環境問題を考える - 特別講演1 気候変動 - 気候変動と気候変動対策(徳島県職員) - 風力発電 - 特別講演2 気候変動 - 自然エネルギー・環境教育・学習(徳島県職員) - 特別講演3 森林と環境 - 特別講演4 林業と環境 - 徳島県の水質・大気(徳島県職員) - 特別講演5 農業と環境 - 廃棄物とリサイクル(徳島県職員) - 特別講演6 廃棄物処理 - 国等へ政策提言しようⅠ - 国等へ政策提言しようⅡ					
教科書					
教科書は使用せず、manabaを通じて資料等を配布する。					
参考書					
なし					
教科書・参考書に関する補足情報					
参考となるものがある場合は授業中に紹介する。					
成績評価方法・基準					
授業時間における小テスト20%、毎回の課題提出40%、最終レポート40%					
再試験の有無					

無し	
受講者へのメッセージ この授業の講師は、大学教員と徳島県職員等が担当します。このため、講義の難易度や説明方法は講師ごとに異なる場合があります。この授業では、自ら学び・考え・行動することを目指します。 この授業が主催の外部講師を招いた一般市民の方も参加できる特別講演会を開催します。 授業中に徳島県学生地球温暖化防止活動推進員を紹介します。授業で学習した環境問題の解決に向けた取り組みに実際に携わることのできる良い機会ですので、積極的に関わってください。	
自学自習(予習・復習)のアドバイス manaba に毎回の授業のコンテンツ、小テスト、課題を掲載するので、遅くとも前日までに確認すること。 事前にオンデマンドのビデオコンテンツが提供されている場合は、それが予習となる。その場合は、授業時間前までに視聴したうえで、授業に出席します。授業時間では、課題をグループワークにより取り組みます。	
準備学修に必要な時間の目安等 大学の講義は、1単位を修得するにあたり、教員が行う授業時間に加え、学生が予習や復習などの授業時間外に学修する時間と合わせて、45時間の学修を必要とします。	
WEB ページ	manaba : https://manaba.lms.tokushima-u.ac.jp/
連絡先(E メールアドレス, オフィスアワー)	(学生用連絡先) 総合科学部 3 号館 1 階 1N08 室、088-656-7232 (斉藤隆仁) (メールアドレス) saito.takahito@tokushima-u.ac.jp (オフィスアワー) 斉藤のオフィスアワーは図書館の Study Support Space にて行います。初回授業で曜日・時間帯をお知らせします。
備考	グループディスカッションでは、積極的な参加が求められます。